

| | | | | | |
|----------------|-----|---|---|---------|------|
| 地域活性化伝道師プロフィール | 分野 | 地域産業・イノベーション・農商工連携 | ◎ | 農・林・水産業 | |
| | | 地域医療、福祉・介護、教育 | | 観光・交流 | ○ |
| | | 地域コミュニティ・集落再生 | ◎ | 環境 | ○ |
| | | 地域交通・情報通信 | | まちづくり | ○ |
| ふりがな | | しながわ ともひろ | | | |
| 氏名 | | 品川 智宏 | | | |
| 所属 | 名称 | 一般財団法人 山口経済研究所 | | | |
| | 役職 | 副理事長 | | | |
| 連絡 | 住所 | (公開) | 〒 750-0067 | | |
| | | | 山口県下関市大和町一丁目 14 番 1 号 | | (職場) |
| | 連絡先 | (公開) | E-mail t.shinagawa[アットマーク]yamakeil974.onmicrosoft.com | | |
| | | (公開) | TEL 070-3304-1895 | FAX | |
| 連絡方法 | | E-Mailでお願いします | | | |
| 略歴 | | <p>株式会社山口フィナンシャルグループの銀行営業企画部、FG 営業戦略部など営業企画部門に従事</p> <p>2015年 地方創生コンサルティングを行う YMFG ZONE プラニング設立に伴い、同社マーケティング戦略部長就任</p> <p>2020年 クラウドファンディング運営会社となる株式会社 KAIKA 代表取締役社長就任</p> <p>2021年 YMFG ZONE プラニング取締役副社長就任、株式会社 KAIKA 取締役を兼任</p> <p>2024年 一般財団法人 山口経済研究所 副理事長就任し現在に至る。</p> <p>公益財団法人日本生産性本部 認定経営コンサルタント</p> <p>総務省地域力創造アドバイザー(地域人材ネット登録)</p> <p>委嘱等実績は、環境教育等推進専門家会議委員(環境省、文部科学省)、中国環境パートナーシップオフィス・中国地方 ESD 活動支援センター運営委員会委員、美祢市行政改革推進委員会副会長、MINE・秋吉台シニアワーク地域連携協議会委員、廿日市市まちづくりチャレンジ提案事業審査会委員、内閣府地方創生政策アイデアコンテスト地方審査員を受任。</p> | | | |
| 著作・論文等 | | <p>STEAM Library「地域循環共生圏(ローカル SDGs)の構築方法を学ぶ ～なぜ銀行員が農業をするのか?～」</p> <p>STEAM Library「地方創生はあなたのまちを救えるか?」</p> <p>(https://www.steam-library.go.jp/)</p> | | | |
| 取組概要 | | <p>環境・経済・社会の統合的向上を目指す地域循環共生圏(ローカル SDGs)の創造には、地域の核となるステークホルダーが、経済合理性と持続可能性がある「未来のありたい姿」を共有し、その姿の実現に向け官民の枠を超えた協働取組が必要です。その協働取組のプロセスや、「地域の核となるステークホルダーの組織化」等の環境整備を中間支援しています。また、関係者間で生まれたアイデアの実現に必要なリソースを結び、事業化支援を行っています。</p> <p>地方の課題となる地域リーダーや担い手がないといった課題を解決するため、地域経済循環という切り口から、環境・社会等の地域課題の解決策を立案できる地方創生人財(地域リーダ</p> | | | |

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。

| | | | |
|----------|---|-------|----|
| | <p>一)の育成を支援しています。</p> <p>その他、地域経済分析システム(RESAS)等を活用した地域経済分析やEBPM、地域商社・DMO・商店街などのマネジメント組織構築など幅広い地方創生分野の実績があります。また、地域課題解決に必要な資金調達としてクラウドファンディングの企画や組成を支援しています。</p> | | |
| メッセージ | <p>この町の未来を自分達で創りたいといった思いを持つ人々が地域の内生的成長を促す要因となります。この思いを持って社会課題に取り組む主体者に、地域の方々が賛同していただける様に、中間支援的な役割で主体者をサポートさせていただきます。地域経済分析システム(RESAS)等の客観的データをもとに、地域の「ありたい姿」を関係者間で共有し、合意形成を図ります。合わせて、地域課題に解決に必要な人と人、モノとモノ、情報と情報を結び、技術や資金など不足するソースを結合し、協働取組を支援します。</p> | | |
| 関連ホームページ | https://www.yama-kei.com/ | 活動エリア | 全国 |

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。